

農業委員会が 農地パトロールを実施

8月25日、農業委員会委員7名、農地利用最適化推進委員2名の計9名で、遊休農地の実態把握や違反転用の早期発見、利用状況の把握を目的に農地パトロールを実施しました。

このパトロールは毎年実施されており、今回は問題のある案件は見受けられませんでした。農地の管理を怠ること、雑草が繁殖し、病害虫等が発生するなど、近隣の農地や周辺住民の生活環境に支障をきたす要因となることから、同委員会では継続して農地の利用状況の把握に努めていくとのことでした。



上ノ国保育所に絵本を寄贈 スぺルバスに北海道ひやま

9月6日、光る絵本展「スペルバスin北海道ひやま事務局から上ノ国保育所の園児たちに「えんとつ町のプペル」の作者サイン入り絵本2冊が送られました。

同事務局では7月に移動式個展会場の「スペルバスを檜山管内で走らせ、同作の世界観を本町にも紹介してくれました。

絵本を受け取った園児たちの中には「映画で見た」、「スペルバスで見た」など、作品について知っている子もいるようでしたが、皆一様に絵本を読むことを楽しみにしている様子でした。



スポーツの秋・老連会長杯 パークゴルフ大会開催

9月9日、天の川ふれあい広場パークゴルフ場にて、上ノ国町老人クラブ連合会主催で、第5回会長杯パークゴルフ大会が開催され、12名の方が参加しました。

この日は日差しも強く、気持ちのいい青空のもと、パークゴルフを楽しんでいる様子でした。

老人クラブ連合会の松谷事務局長は「コロナ禍の影響もあって今大会の参加者は例年より少なかったが、いつもの顔ぶれで集まることのできた」と話していました。

大会の結果は、15ページのスポーツだよりで紹介しています。



北海道農業士指導のもと キヌサヤエンドウ収穫体験

9月7日、河北小学校の3・4年生8名が、北海道農業士の片石唯乃さん（字中須田）の指導のもと、キヌサヤエンドウの収穫体験授業を行いました。

この授業は総合学習の一環として実施されたもので、児童たちは育て方や美味しい食べ方などの質問を積極的にしていました。関西、名古屋などの市場に出荷される高い評価を得ていることを知ってとても驚いた様子でした。

今回の授業は次代を担う子どもたちが町の特産品について学ぶ良い機会となったようです。

